ま　な　び　や

令和８年１１月号
Ｒ８．１０．３０発行
海田町立海田小学校

学校経営理念「心と心が響き合う学校」
学校教育目標「感性を磨く　～気付き　考え　行動する　海小っ子の育成～」

自ら進んで学びを深める姿！～海田小学校公開研究会～

１０月２３日（金）、本校で「公開研究会」が行われました。当日は小中学校の先生や教育関係者、海田町議会議員の皆様、学校運営協議会議員の皆様、大学生の皆様等、約９０名の参加者があり、日頃の研究の成果を発表いたしました。









本校では、「主体的に学びを深める児童・生徒の育成」を目指しています。本校の道徳の授業では、まず、子ども達が考えたいと思う課題を身近な場面から設定します。そして、課題解決に向け、主体的に話し合い、考えを深めることができるよう、教師が教材と関連付けながら、質問を工夫します。子ども達は課題解決に向け、質問に答えたり、ＩＣＴを効果的に活用したりしながら友達同士で主体的に考えていきます。そして、授業を通して、気付き考えたことをまとめ、振り返ることで自分事として取り入れていく環境づくりを行っています。子ども達の生き生きとした思いや素直な気持ちが、教室・廊下に掲示しています。ぜひ、「海小っ子応援ウィーク」にお越しいただき、学びとつながり、人とつながりながら成長している子ども達の姿をどうぞご覧ください。

「海小っ子応援ウィーク」にぜひ、お越しください！

本校では，今年度１１月４日（水）～６日（金）までの３日間を「海小っ子応援ウィーク」とし，保護者，地域の方に学習の様子を見ていただく機会といたしました。ぜひご来校ください。

○　時間：2校時（９：３０～１０：１５）
○　名札を必ずつけて、児童玄関よりお入りください。名札のない方は、中央玄関からお入りください。事務室正面にて、名前をご記名後、貸し出し用の名札をつけてご参観ください。
○　他クラス・他学年の授業の様子もどうぞご自由にご参観ください。

（詳しくは、１０月２１日（水）にテトルにて配信しております。）

全力で走った！跳んだ！つないだ！海田町小学校陸上記録会

１０月７日（水）海田町小学校陸上記録会が本校グラウンドでありました。この記録会は、海田町内４校の６年生と標準記録を突破した５年生が集まり、これまでの練習を発揮する会です。本校の児童も練習時間を工夫しながら、練習に取り組みました。どの学校も全力で取り組む姿は勿論、仲間を精一杯応援し、互いの頑張りを認め合う高学年らしい姿が見られた素晴らしい記録会でした。








今年もありがとうございます！

○保護者ボランティアによる側溝の砂上げ



１０月１７日（土）ＰＴＡの有志約２０数名で朝８時から本校の側溝そうじを行いました。これまでは、ＰＴＡ父親代表部が中心となって行っていましたが、今年度から本部役員が有志を募り、保護者の方がボランティアとして参加をしてくださいました。親子で参加した方も多くいました。子ども達は「おうちの人がこういうこともしてくれたとは知らなかった。」「みんなの役に立つからがんばろう。」と、熱心に取組んでいました。側溝の砂上げや運動場の砂均しなど、約１時間の作業で終了しました。朝早くから本当にありがとうございました。グラウンドが使いやすくなりました。



○地域の方による草刈活動



１０月１８日（日）昭和中町町内会の有志の皆様が、校内の草刈を行ってくださいました。今年も見違えるようにきれいに草刈を行ってくださいました。体育館周りがとてもすっきりしました。おかげで、気持ちよく研究会を迎えることができました。そして、ドミソ発表会の練習にもますます熱が入ります。ありがとうございました。

○安全パトロール



１０月２８日（水）に、全校地域安全運動の一環として、海田地区防犯組合、海田警察署生活安全課、海田市駅前交番の方に、1，２年生の下校をパトロールしていただきました。「お巡りさんがいてくれて、安心！」と子ども達は笑顔で帰っていきました。本校の子ども達は、朝の見守りボランティアさん、校外役員さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、様々な方に見守っていただいています。



海小っ子の活躍を紹介します！

【「令和８年度海田町小学校陸上記録会」6位入賞】

○5年生女子

・100m走
3位　小笠原彩心（16秒08）　4位　山根　向葵（16秒23）

・80mハードル
1位　松本　花奈（16秒63）　6位　伊藤　芽生（17秒66）

・走り幅跳び
1位　住田　眞美（3m00cm）　4位　岡　小遥（2m86cm）

・800m走
4位　伊藤　芽生（3分23秒）



・走り高跳び
2位　松本　花奈（1m10cm）　4位　戸野美乃里（1m10cm）　6位　山根　向葵（1m7cm）

○5年生男子

・100m走
2位　新井　晴太（15秒08）

・800m走
2位　新井　晴太（2分46秒）

・走り高跳び
1位　塚本　豪将（1m5cm）　2位　上長　忠（1m0cm）　3位　松本　覚（95cm）

○6年生女子

・80mハードル
3位　西川　絢椛（16秒18）　4位　髙重　心希（16秒81）

・走り幅跳び
3位　吉井　愛実（3m28cm）

・走り高跳び
5位　川上　夢（1m6cm）

○6年生男子

・100m走
5位　加藤　伊織（15秒31）

・80mハードル
1位　板本　陽翔（14秒09）　5位　西尾　悠（14秒87）

・走り幅跳び
1位　板本　陽翔（3m88cm）

・800m走
4位　吉村　優樹（2分50秒）　5位　亀田　悠真（2分56秒）

・走り高跳び
5位　谷田　陽士朗（1m14cm）

・400mリレー（100m×4）

6年男子	谷田　陽士朗	沖　恵佑	加藤　伊織	板本　陽翔	1分2秒48
6年女子	髙重　心希	井上　果梨菜	山﨑　綾乃	吉井　愛実	1分5秒58
5年男子	原田　晄太朗	松野　壮真	松本　覚	新井　晴太	1分2秒78
5年女子	中野　鈴花	岡　小遥	小笠原　彩心	山根　向葵	1分6秒17

【「カイタチャレンジカード」達成者】

2年　上野　禮乃　4年　竹土井　樹



【ヤマハアンサンブルフェスティバル2026】

アンサンブル演奏部門　銀賞
3年　内谷　綾　三上沙也加



【海田ソフトボールスポーツ少年団】

・第51回　広島県民スポーツ大会　ソフトボール競技　スポーツ少年団の部　第１位
・第51回　安芸地区小学生ソフトボール大会　準優勝
・第20回　府中小ソフトボール大会　準優勝
・第40回　小学生親善ソフトボール瀬野大会　第3位



KAITAFUL FES.

11月1日（日）9：00　～　18：00

本校と海田町役場庁舎が会場となり、海田町制７０周年をお祝いするイベントがあります。本校の児童も、体育館でこども議員任命式（10：25～）や合唱部・バンドクラブが発表（12：00～12：25）をしたり、３年生の取り組んだひまわりの絵（全員ではないそうですが…）が展示されたり、役場には「にこにこ学級」の子ども達の作品が展示されたりします。

海田町学校意識調査に係る海田小学校の取組

11月19日（木）から令和8年11月26日（木）に、海田町の公立小中学校の保護者の方を対象に学校意識調査を実施します。この調査に関して、海田町の方針に伴う海田小学校の取組を紹介します。

	項　目	取　組
1	学ぶ意欲を高める授業づくり	「自ら学ぶ意欲」を高めるため、学力調査や日頃のテスト等の結果を分析し、授業改善に取り組んでいます。具体的には、お互いの授業を見せ合い、指導力を高め合う研修や講師を招いて理論研修等を行っています。また、授業での「振り返り」を大切にし、児童が自分の学びを整理しながら深められるよう、教室環境や話し合いの場を工夫しています。さらに、学年に応じて「なぜ？」という素朴な疑問や探究心を大切にした授業づくりを進めています。
2	学力向上に向けた取組	基礎学力をしっかり身につけ、豊かな表現力を育むため、様々工夫を取り入れています。学習の土台作りとして、2・3・5年生で認知機能トレーニング「コグトレ」を導入しているほか、ドリルタイムでは読解力や表現力を高める課題に継続して取り組んでいます。また、高学年の教科担任制や教育指導員と担任が連携した個別・グループ指導を行っています。さらに、音読や朗読、歌の発表（ドミソ発表会など）といった「声に出す活動」や、「海小タイム」・作品応募等の「書く活動」を通し、自分の思いや考えを表現する力も大切にしています。
3	デジタル機器（タブレット等）を効果的に活用する授業づくり	タブレットを活用した学習ドリルやアンケート回答、電子黒板を活用した問題提示や一斉学習などの共有等、デジタル機器を活用した授業を発達段階に応じて効果的に活用することで、児童の思考を促したり、基礎学力の定着を図ったりしています。
4	道徳教育の充実	挨拶運動や清掃活動など、家庭・地域・学校が一体となって行う体験活動等と関連付けた道徳の授業や身近な出来事から関連付け、児童の自己肯定感を育む道徳教育を行っています。自分たちの想いを安心して表現できるよう自己表現エクササイズ「わくわくタイム」を取り入れ、楽しい雰囲気で学習に臨む工夫もしています。
5	防災教育の推進	海田町防災課や広島県みんなで減災推進課と連携し、実践的な授業や避難訓練を実施しています。特に4年生は総合的な学習の時間に地域や防災についての学びを深め、防災意識を高めています。さらに、日々の学校生活や行事など様々な場面を通して、自らの安全を守る意識や防災・減災への関心を高める取組を行っています。
6	食育の推進	毎日給食時間に給食メニューの紹介や食について放送を行ったり、栄養士や健康委員会を中心に食の大切さを広めたりしています。また、海田町栄養士部会が朝ごはん川柳、朝ごはんレシピを募集し、食育の啓発を行い、毎年児童が積極的に応募をしています。年に1度1年生の保護者を対象に給食試食会を開き、学校給食や食育について発信しています。
7	読書活動の推進	司書教諭や学校司書教諭、図書委員会を中心として、図書室の整備や読書量を増やす取組を行っています。高学年の希望者を中心にこども司書養成講座に参加したり、夏休みには親子で読書を楽しむ「親子読書」、担任以外の教員が読み聞かせをする「ドキドキ読書」「ビブリオバトル」「ブックフェス」「地域ボランティアによる読み聞かせ」などを行ったりして読書活動の質を高めています。
8	登下校時の安全確保の取組の充実	学校では、学期に2回通学路の安全点検を兼ねて交通班や登下校指導を行っています。ＰＴＡ地区委員、保護者、地区ボランティアの皆様には、毎日の登下校の安全確保を行っていただいています。荒天時には職員が校区の安全点検を行ったり、登下校の見守りをしたりしています。
9	特別支援教育の充実	特別支援学級「にこにこ学級」や通級指導教室「きらきら教室」があり、特別支援コーディネーターやスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどが連携して、一人一人の状況に応じた指導や教育相談をしています。また、通常学級においても特別支援教育の視点を大切にしています。４５分間の授業の見通しが持てるような学習の流れの掲示や、視覚的に分かりやすい板書の工夫などを行い、児童が安心して学べる環境づくりに努めています。
10	青少年サポート事業の充実	本校には、学校での「居場所」として「あおぞらルーム」があり、「相談する力」「自分の強みを知り、生かす力」「苦手な場面で SOS を出す力」を育てていくために、環境や相談体制を整えています。また、海田町には、個々のペースで過ごすことのできる「サンサンルーム」という適用指導教室があり、利用することができます。